



平成 28 年 11 月 8 日

各 位

会 社 名 株式会社ウィルグループ  
代 表 者 名 代表取締役社長 池 田 良 介  
(コード番号：6089)  
問 合 せ 先 管 理 本 部 長 高 山 智 史  
(TEL. 03-6859-8880)

## 平成 29 年 3 月期第 2 四半期累計期間の連結業績予想と 実績との差異に関するお知らせ

平成 28 年 5 月 10 日に公表いたしました平成 29 年 3 月期第 2 四半期累計期間（平成 28 年 4 月 1 日～平成 28 年 9 月 30 日）の連結業績予想と本日公表の実績との差異につきまして、下記のとおりお知らせいたします。

### 記

#### 1. 平成 29 年 3 月期第 2 四半期累計期間の連結業績予想と実績との差異

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する四半期純利益	1 株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	27,400	470	480	220	23.08
実 績 値 (B)	27,872	591	594	286	30.26
増減額 (B-A)	472	121	114	66	
増減率 (%)	1.7	25.8	23.8	30.2	
(ご参考) 前期第 2 四半期実績 (平成 28 年 3 月期第 2 四半期)	19,860	614	616	262	27.54

(注) 当社は、平成 27 年 9 月 1 日を効力発生日として普通株式 1 株につき 2 株の株式分割を行っております。これに伴い、1 株当たり四半期純利益は前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して算定しております。

#### 2. 差異が発生した理由等

##### (1) 第 2 四半期（累計）連結業績予想との差異について

売上高については、セールスアウトソーシング事業において平成 27 年 9 月 1 日に連結子会社化した株式会社クリエイティブバンクが業績寄与したこと、ファクトリーアウトソーシング事業において既存顧客におけるインストアシェアおよび新規顧客が拡大したこと、医療・介護分野における人材派遣・紹介サービスにおいて積極的な拠点展開が奏功し大幅に拡大したこと、海外事業において平成 28 年 2 月に連結子会社化した Oriental Aviation International Pte. Ltd. が業績寄与したこと、これら以外の事業においても順調に推移したこと等により、当初の予想を上回りました。営業利益、経常利益及び親会社株主に帰属する四半期純利益については、販売費及び一般管理費において、基幹システム更新に伴う減価償

却開始が当初の予定より遅れたこと等により当初の予想を上回りました。

これらにより、当第2四半期（累計）連結業績は、売上高 27,872 百万円、営業利益 591 百万円、経常利益 594 百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益 286 百万円となりました。

(2) 通期連結業績予想について

通期連結業績予想につきましては、概ね当初の予想通りに推移していることから、平成 28 年 5 月 10 日に発表いたしました通期連結業績予想（売上高 57,000 百万円、営業利益 1,600 百万円、経常利益 1,610 百万円、親会社株主に帰属する当期純利益 850 百万円、1 株当たり当期純利益 44 円 59 銭）を据え置いております。

なお、当社は本日開催の取締役会において、平成 28 年 12 月 1 日を効力発生日として普通株式 1 株につき 2 株の株式分割を決議しております。通期連結業績予想における 1 株当たり当期純利益は、当連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して算定しております。

(注) 上記の業績予想につきましては、当社が発表日現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以 上